

大阪大学工業会機械工学系技術交流会

機械工学関連分野を知るためのラウンドテーブル

大阪大学工業会機械系技術交流会では、機械系専攻の大学院前期課程1年次生（平成20年より学部4年次生も参加）を対象に、大学院ゼミナールの一環として「機械工学関連分野を知るためのラウンドテーブル」を開催しています。これにより、学生には企業において機械工学がどのように役立っているかを知る機会を与えるとともに、技術交流会の会員の皆様には学生の考え方を知っていただく機会を提供します。

このラウンドテーブルは平成14年度より原則として毎年実施し、会員の皆様ならびに参加学生から好評をいただいています。最近では、阪大吹田キャンパス内の創造工学センターを会場として、3月上旬に2日間にわたり実施しており、多くの企業にご参加いただいております。その参加企業の数はずの通りとなります。

平成17年度：20社、平成18年度：26社、平成19年度：56社、平成20年度：63社、平成21年度：58社、平成22年度：47社、平成23年度：43社、平成24年度：46社、平成25年度：46社、平成26年度：45社、平成27年度：47社、平成28年度：50社、平成29年度：48社、平成30年度：50社、令和元年度：中止* 令和2年度：42社、令和3年度：37社、令和4年度：37社

（*令和元年度の中止は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）

ラウンドテーブル風景（平成20年度）

